

⑤ 「世界に誇れると思う日本の文化」①

「一段落目」世界に誇れる日本文化の例①

世界に誇れる日本文化と言えば、まずは長い歴史です。世界には王室を持つ国がいくつありますが、日本の天皇のように、いつから続いているのか本人たちさえ分からなくなっているほど長く続いている王室はないようです。皇室が続いているおかげで、日本は世界で一番古い独立国としてギネスに認定されています。建築物でも、世界最古の木造建築として法隆寺が、世界最大の木造建築として東大寺大仏殿が、それぞれ知られています。このように、古い歴史をもつ家名や建築物は、他にも日本中に残っていて、日本という国の歴史の長さを現代に伝えていきます。彫刻や浮世絵などの芸術作品、剣道や柔道といった武術、源氏物語や枕草子などの文学、これらも長い歴史が生み出した文化です。

「二段落目」例②

古いものだけではありません。食文化なども世界に誇れるものだと思います。寿司、天ぷら、うどんやそばなど、昔からある料理のほかにも、カレーライス、ラーメン、焼き肉、かつ丼などなど、世界中で喜ばれそうな日本料理はたくさんあります。日本人は、外国のものをたくさん取り入れて、それらを上手く日本化するのが得意のようです。料理の世界では特にその才能が発揮されていて、中華丼やスパゲティ・ナポリタンなど、中国やイタリア由来っぽいけど現地には実在しない料理が開発されたりします。長崎にはトルコライスという料理があり、チャーハンとナポリタンの載ったお皿に豚カツが添えられているそうです。トルコ系の品が一つもないトルコ風の料理として、長崎では人氣が絶えないそうです。このように、勝手に外国の名前を名乗った日本料理も、日本人の創造的な文化として誇っていると思います。

「三段落目」例③

僕が一番身近にある日本文化としては、漫画、アニメ、ゲームというサブカルチャーの三本柱が挙げられます。日本の漫画は「MANGA」として世界中で読まれており、現代では「ON E P I E C E」や「N A R U T O」が世界的に売られていますし、「ドラゴンボール」「ドラえもん」「ブラック・ジャック」など古典的名作も世界に知られています。アニメは、上記の作品も含め「進撃の巨人」など漫画を原作にしたものの他、スタジオ・ジブリの作品やガンダムシリーズなどのアニメオリジナルのものも、ともに世界で売れています。一説では、全世界で売られている漫画やアニメの9割が日本のものだそうです。ゲームに関しては、任天堂がテレビゲームを世界中に広め、ソニーとともに世界をリードしてきたことは日本の誇りだと思うのですが、だんだん外国勢力に追い抜かれつつあるような気がして、不安を感じています。

「四段落目」結論・まとめ

日本文化は、長い歴史と伝統を持ちつつ、世界のいいものを取り入れる柔軟性も持ち、世界のサブカルチャーを引っ張っている先進性もあります。僕が世界に誇りたいのは、これらの性格のどれか一つではなく、日本文化のこのような多面性です。これからも、歴史と伝統、異文化への柔軟性、そして先進的なサブカルチャーをあわせ持つ日本文化を誇りとし、僕自身それを担える人間になりたいと思います。